

平成 20 年度 第 4 回 田原市都市計画マスタープラン策定委員会 議事要旨

日時：2009 年 2 月 17 日（火）15：00～

場所：田原市役所北庁舎 302 会議室

議事要旨

事務局 (挨拶および趣旨説明)

(配布資料の確認)

都市整備部長 (挨拶)

委員長 (挨拶)

事務局 議事進行を委員長に依頼

委員長 (資料説明を事務局に求める。)

事務局 (資料説明)

説明が長くなりましたが、次の 4 点について、是非ご意見をいただければと思います。

- 1.資料 1 の 18 ページにある土地利用フレームについてわかりにくいという意見があった点について
- 2.地域別構想では地域名を「仮称」と表記しているが、地域名の呼称について
- 3.道路整備について新たに広域的課題を追加した点について
- 4.地域別構想では重点事業を整理していますが、この内容およびその他考えられることについて

委員長 資料 2 でこれまでの経緯を整理してあり、資料 3～資料 5 でパブリックコメントや関係機関の意見などが整理してあります。その上で、修正か所が資料 6 に整理されており、これらを修正したものが資料 1 として配布されています。

全体構想で細かな分析・計画をしているので、地域別構想では地域の生き残り戦略という観点から内容を整理しているということだと思います。

その上で最後に 4 点についてご意見をいただきたいということでした。

なお、この会議のあと、本計画に関する都市計画審議会への諮問が行われるとのことでした。

では順にご意見を伺いたいと思います。

A 委員 18 ページの表は都市計画マスタープランの根幹である土地利用に関する開発フレームを扱っているものですのでごく重要だと思います。今後市街化区域を拡大しません、ということを示すための資料ですから本文に載せるべきだと思います。

ただし、数学の計算式みたいに書いているだけでわかりにくいので、みだしと説明をつけたり文章で説明したりしてわかりやすくして、掲載すべきだと思います。

また地域別構想は、文章と図で構成されていますが、両方を対応づけてほしいと思います。例えば、86～87 ページに書いてあることは、88～89 ページの図に書いてあるというようにしてほしいと思います。

地域の名称は、現在のもので良いと思います。

#### B 委員

18 ページの表については、本文で簡単な説明をして難しい計算式は参考資料とした方が良くと思います。

ここまで読んできてここで止まらないようにしてください。

また企画課からの提案についてはその通りだと思います。広域的な取組みが重要ですから、道路だけでなく、水上交通なども含めて整理したら良いと思います。

44 ページの自然的土地利用の説明のところですが、動植物の生息環境が減少しているのは水質の問題だけでなく、森林の問題もありますから、「水質汚濁や開発により」というような表現にしてほしいと思います。

52、53 ページに保全配慮地区とありますが、文章の中に出ていません。わかるようにして下さい。

#### C 委員

エリアと地域ですが、地域というと小さな範囲に思えます。エリアの方が広く感じるのでエリアの方が良いと思います。

分け方としては現在のもので良いと思います。

用語で難しい言葉が使われている点を指摘しましたが、それも説明が加えられていて良くなったと思います。

94 ページについても間違いを指摘しようと思いましたが直っていました。

大筋については良いと思います。

#### D 委員

表浜という豊橋境までだと感じますが、校区で分けるとこうなるかなと思います。

#### E 委員

最初は少しわかりにくいところもありました。大分直っていますが、少しでもわかりやすくする工夫をしてほしいと思います。

何をする上でも道路は大事だと思います。

#### F 委員

非常によくまとまっていると思います。

18 ページについてはもう少しわかりやすい表現が必要だと思います。

地域別の名称については、親しみやすくわかりやすいことが大切で、現在の区分は妥当な名称だと思います。

道路については、数年でできることだとは思えませんが、何につけ

でも道路が必要ですから道路が必要だということをアピールした方が  
良いと思います。

G 委員

18 ページのところは確かにわかりづらいので、注釈を付けるなりし  
ていただければと思います。

地域別の構想ですが、私どもでも実際に「表浜」というような言葉  
は使っていますので、良いのではないかと思います。

道路についても是非記載してほしいと思います。

H 委員

皆さんとほとんど一緒です。

名称の問題については、表浜というと豊橋までという意識が強く、  
少し抵抗がありました。

道路の問題については、どんどん書いておいてほしいと思います。

I 委員

18 ページの表についてはもう少しみやすくして欲しいとおもいま  
す。

地域の名称については、現在のもので良いと思います。また農業に  
ついても農地の保全について書かれており良いと思います。

J 委員

18 ページの表ですが、順番に言葉で説明した方が良いと思います。

土地利用フレームに関する内容は、市町村マスタープランで載せて  
いる市町村と載せていないところが半々くらいです。

委員長

載せていないところもあるわけですか。

J 委員

あります。

それから 44 ページの自転車道については、道路管理者と事務的に処  
理していただければと思います。

45 ページの都市計画道路については、詳細な図面になっており、ど  
ことどこを結ぶ道路がどのような観点から必要かといったことを書く  
などしてはどうかと思います。

具体的に書くことは大切ですが、あまり詳細に書くのも将来のこ  
とを考えるとどうかと思います。

地域別構想ですが、A 委員のご意見のとおりだと思いますので  
もう少し検討していただきたいと思います。

委員長

18 ページについては、A 委員のご提言が多くの委員のご意見を代表  
されていたのではないかと思います。表自体は巻末でも構いませんが、  
丁寧に説明をするということで一致したと思います。

地域の区分についても大体良いのではないかといいご意見でした。

ただ表浜や内海については、地域ではもう少し広い範囲を指してい  
るようなので、これについての説明は必要ではないかと思いました。

道路整備については、今の整理で良いのではないかといいこと  
でした。

45 ページについては、下の地図を白地図にすれば良いのではないか

- 事務局
- とします。
- 委員のご質問についてお答えしておきます。
- 52、53 ページの保全配慮地区というのは、緑の基本計画で述べられているもので、環境関係の規制が弱い所で配慮する必要のある地域として挙げられているようですので、表現についてもう少し考えたいと思います。
- さきほど言い忘れましたが、わかりにくい言葉については、巻末に用語集を整理したいと考えております。
- 表浜地域については、説明を付け加えておきたいと思います。
- 委員長
- A 委員
- 最後ですから全体についてご意見があればお願いします。
- 地元の方はご自分の地域をまず見るのではないかと思いますので、それぞれの地域別構想の最後に、地域に関連のある全体構想の施策への索引のようなものを付けてはどうかと思いました。
- 87 ページで「集落とコミュニティの整備」とありますが、「コミュニティの整備」というのはどういうことをいうのかわかりにくいので、身近な環境の整備などとしてはどうかと思います。
- 99 ページの団地の活用とありますが、更新の促進だけでなく、住替えなども含めてはどうかと思います。
- 103 ページですが、工業地に特有のメカニクな景観への関心が高まっており、これについても具体的に何かあれば書いておいてほしいと思います。
- 不況の問題などありますが、長期的な視点で是非がんばってほしいと思います。
- B 委員
- 2 ページに計画相互の関連が整理してありますが、市民の協力なくしては計画の実現は困難ですから、市民参加について書き加えてはどうかと思います。
- C 委員
- 校区まちづくり推進計画があり、両者の関連も明確になっておりわかりやすいと思います。
- 市民との協働、市民の参加が大事だと思います。
- D 委員
- 道路の必要性、農地の保全や遊休農地の活用などについても書いてあります。計画としては、良いのではないかと思います。
- E 委員
- 計画をつくっていくことでも多くの人の方が要るのだなということが良くわかりました。
- F 委員
- 3 町が合併して短期間で、ここまで地域の特色を出してよくきちんとまとめたなど興味しています。立派だと思います。
- 後は、これを具体化していくことが大切だと思います。
- G 委員
- 田原は工業、海、農業など、特色のある地域で、この計画を実行していくことが大切だと感じました。

- 是非実現をお願いしたいと思います。
- H 委員 皆さんのご意見のように計画はとても立派にできていると思います。実現には長い時間がかかるとは思いますが、着実に実行していったほしいと思います。
- 事務局 44 ページの環境保全対策とありますが、これは、ごみの投げ捨てなどを含んでいるのですか。
- I 委員 基本的には土地利用に関することを書いており、ごみに関することではありません。
- I 委員 読むたびに關心しながら読みました。
- 地域の活性化のためには、人口が増えていくことが大切で、そのためには、若い人が安心して暮らせるまちづくり、安心して出産できるまち、安心して働くことのできるまち、安心して子育てのできるまちでなければならないと思います。
- こういった点についても計画の中で書いてありますので、是非実行してほしいと思います。
- J 委員 県では区域マスタープランを策定しているところですが、計画をつくったあとは、計画の周知が必要だと思います。
- 委員長 できることだけではなく、できないことも書いておいた方が実現のチャンスに対応しやすいという面があります。
- できることだけでなく、やりたいことを書いておくのが都市計画マスタープランの本来の姿ではないかと思います。この計画ではそうした面が上手く表現できているのではないかと感じます。
- B 委員から海上交通の話題が出ましたが、何か楽しいイベントで蒲郡とつなぎながら準備をし、その後、観光で実用化するという段階的な実現を図っていくというような戦略が必要ではないかと思います。
- そのためにも市民参加についてきちんと作りあげていく必要があると思います。
- 今日は最後の委員会となりました。みなさんのご意見では、基本的には良いものができたということであったと思います。
- これにて意見交換を終了したいと思います。よろしいですか。
- では、「その他」についてお願いします。
- 事務局 (計画策定後のスケジュールについて説明)
- なお、都市計画審議会で出された意見への対応については、正副委員長に相談する形でまとめて参りたいと考えており、その後、印刷を行う予定です。

また、一般の市民には、ダイジェスト版を全戸配布する予定でおります。

委員長

以上で議題が終了いたしました。都市計画審議会後の修正に関しては、正副委員長で検討する予定になっております。

正副委員長にお委せいただけますでしょうか。

都市整備部長

様々な観点から丁寧にご検討いただいたばかりか、お褒めの言葉まで頂き、ありがとうございました。

都市計画マスタープランは完成ということになりますが、これを実現していくことが本番の仕事であると考えております。

財政の問題などありますが、実現に向けた第一歩として市民に計画をご理解いただくこと、計画の目指すものが共通のビジョンとなることが大切であると考えています。広く周知するなかでビジョンの共有を進めていきたいと思っております。

今日のお話を伺いながら、更にご意見を頂きたいと感じましたし、不十分なところも多々あるかとは思いますが、いったんこれで計画のとりまとめを終わり、前に向かって参りたいと考えております。

どうも本日はありがとうございました。

委員長

これをもちまして全ての議事を終了いたします。

どうも長い間ありがとうございました。

(終了)

(席次表)

		委員長			
海道委員					遠藤委員
寺本委員					廣田委員
木村委員					平野委員
富田委員					中神委員
本多委員					宇納委員 (代理：森部委員)
		街づくり推進課長	都市整備部長	事務局	事務局



(会場の様子)